



# ユーロ/ドル週別レポート

## ユーロドルの概要

ユーロドルの週足チャートを分析する。2020年10月高値からドル高が急速に進み、2022年8月には等価レートを割れて0.9535ドルの安値を記録した。米欧の金利差による影響が大きい。米国は欧州よりも利上げペースが早く、ドル買いが一気に進行したというのが背景だ。2022年7月にECBは利上げを開始したため、ユーロの買戻しが進み、現在に至る。等価レート割れは投資家にとっては割安水準であった。

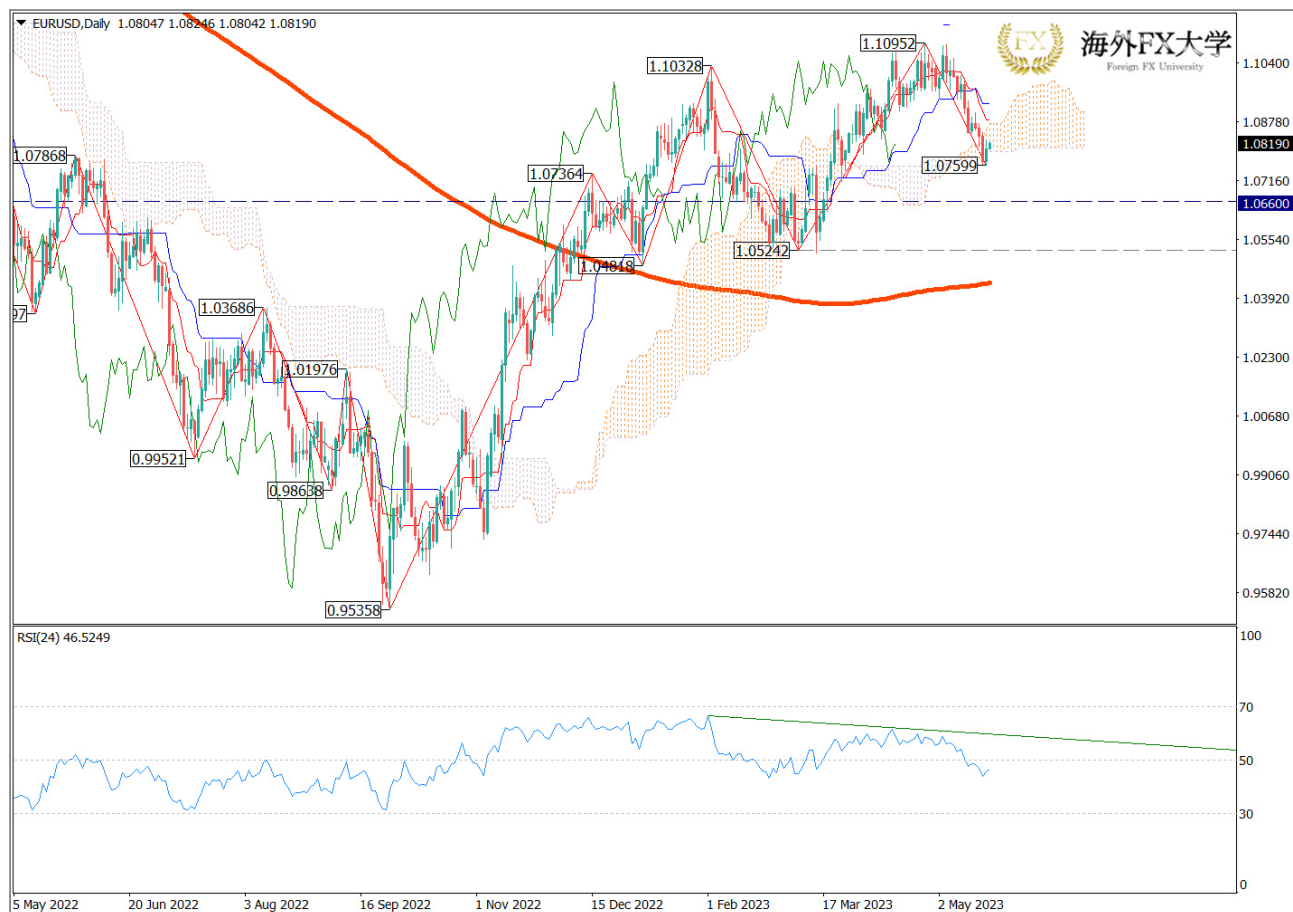
2020年8月高値と2022年8月安値を結んだフィボナッチリトレースメントを描画すると、現在は50%に該当する1.0950ドル付近で推移している。240移動平均線を下回っているため、完全に上昇基調に転換したとは言えず、中長期的に戻り高値となる可能性も考えられる。



# 2023/05/22~2023/05/26の予測

フィボナッチリトレースメントが意識されており、1.0950は大きな抵抗帯となっている。最近ドル高基調になっており、ユーロドルの上値が抑えられている。移動平均線も控えているため、調整の動きが強くなり、1.066ドルまでの下落を視野に入れたい。

## ユーロドルの日足分析



日足チャートのRSIを見ると、数値が46となっており、下降基調となっている。価格とRSIのダイバージェンスの発生が確認でき、相場の転換の可能性もある。RSIの50以上は上昇基調、50未満は下降基調と判断するため、現在は下落の勢いが強まっている。1.0660ドルの支持線が機能するかが今後の焦点。

週間予想レンジ	1.0636~1.0967ドル
主要抵抗線	1.0838ドル
主要支持線	1.065ドル



# 海外FX大学

Foreign FX University

本レポートは、投資判断の参考となる情報提供を目的としております。投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資方針や投資時期等の最終判断および決定は、お客様自身の責任で行ってください。本レポートは、あくまでも予想であり、その結果を保証するものではありません。本情報を元にした結果のいかなる損害についても当社は一切の責任を負いかねます。